

令和6年度事業計画

1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

- (1) 寄附講座（経済学部特殊講義Ⅰ）の開講（令和6年10月～令和7年1月の間で開講）。講師5名（各2、3回担当、計14回開講）を予定。単なる講義形式ではなく意見交換を行い、講師と受講生が相互に意思疎通を図ることができる形で開講
- (2) 経済学部との連携による学生の就職活動に対する支援
就職アドバイザー（鳳陽会会員3人）による就職に関する個別相談への対応、企業人事担当者及び就職アドバイザーによる模擬面接の実施、就職アドバイザーによる模擬グループワークの実施
- (3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成
 - ① 職業会計人を目指す職業会計人コースの経済学部生への柳上奨学金（給付型奨学金）の給付
 - ② 公認会計士試験、税理士試験合格者の表彰（スンマ賞）、副賞への助成
- (4) 経済学部における国際交流及びグローバル人材育成に対する支援及び助成
 - ① 留学生参加の実践英会話講座開講に要する経費の一部を助成
 - ② 英会話副読本購入経費の一部を助成
 - ③ 短期海外語学留学参加に要する経費の一部を助成
- (5) 経済学部生の各学年、各学科の成績優秀者の表彰、副賞への助成、上田鳳陽賞の授与、副賞への助成、卒業生の成績優秀者、顕著な活躍をした者の表彰、副賞の授与
- (6) 教育、ゼミ活動、研究充実のための支援、助成及び講演会等の後援
- (7) 経済学部学生ゼミナール連合協議会企画・主催事業に対する支援。全国大学ゼミナール大会参加費用の一部助成

2 交流事業

- (1) 山口大学同窓会事業の実施
新入生を対象としたワンコイン朝食の実施、ホームカミングデーの山口大学との共催、学生企画の大学祭（姫山祭、常盤祭、小串祭）、新入生歓迎フェスティバル、七夕祭に対する支援等
- (2) 山口大学他学部同窓会及び他大学同窓会との交流の促進
- (3) 卒業時に経済学部卒業生（新規会員）へ鳳陽会紹介リーフレット「花なき山の・・・」を配付し、記念品（シャープペンシル）を贈呈
- (4) 新入学生の「保護者懇談会」、学年別オリエンテーション等で「鳳陽会」の組織・活動内容等を具体的に紹介し、同窓会活動に対する理解を促進
- (5) 本部ホームページの管理・運営

3 同窓会関係事業

- (1) 新卒業生とともに既卒業生の動静の把握、会員名簿の整理・充実に努め、会員動静の一層の把握に努める。
- (2) 各支部の鳳陽会ホームページの積極的な活用を促進する。
- (3) 各支部との連携の下、会員の動静の管理、鳳陽会関係資料の一層の充実や、会員データの迅速な検索、抽出及び提供に努める。(会員限定)
- (4) 引き続き、年会費だけでなく、賛助会費、寄付金が納入できる「払込通知票」を配付して、会員からの年会費・賛助会費の納入を促進するとともに、寄付金を募る。
- (5) 第94回通常総会(全国総会)を次のとおり開催する。
令和6年(2024年)6月8日(土) 午後4時～
〒730-0011 広島市中区基町 6-78 リーガロイヤルホテル広島

4 会報発行事業

内容の充実を図るとともに、会員及び学生からも親しまれる、読みやすい会報「鳳陽」を目指して、従前どおり、年3回発行、編集する。

- (1) 第181号(5月発行)は、従来どおり海外会員を含む全会員に送付
- (2) 第182号(9月発行)・第183号(1月発行)は、当会の財政状況を踏まえ、正会員(年会費納入会員及び賛助会費納入会員)のみに送付
- (3) 経済学部(現・旧教官(特別会員)や経済学部在学学生、大学本部、他学部同窓会、他大学同窓会等に配付・送付

5 本年度の重点施策(再掲)

鳳陽会の組織運営体制を強化し、鳳陽会活動の活性化を図るため、引き続き「アンケート結果に基づく具体策への取組」を進める。

- (1) 組織運営体制の強化
同窓会活動の基本である会員の動静把握に努めるとともに、支部組織の強化・再編に取り組み、鳳陽会の組織運営体制の強化を図る。
- (2) 鳳陽会活動の活性化
支部活動の支援、ホームページの管理・運営、年会費・賛助会費の納入促進、会員からの寄付金の積極的な受入れ、機関誌「鳳陽」の内容の充実を始めとする「アンケート結果に基づく具体策への取組」に掲げた各具体策に引き続き取り組み、鳳陽会の同窓会活動の活性化を図る。

令和6年度収支予算

(単位：円)

科目	当年度予算	前年度予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,450,000	2,803,000	△ 1,353,000
受取入金	6,800,000	6,800,000	0
受取会費	2,700,000	3,200,000	△ 500,000
受取寄付金	500,000	1,300,000	△ 800,000
受取広告料	100,000	100,000	0
受取利息	3,000	79,000	△ 76,000
雑収入・その他	4,607,000	4,608,000	△ 1,000
経常収益合計	16,160,000	18,890,000	△ 2,730,000
(2) 経常費用			
① 事業費	16,937,000	15,037,000	1,900,000
給料手当	3,290,000	3,290,000	0
福利厚生費	509,000	509,000	0
教育援助費	6,140,000	6,140,000	0
情報交流費	770,000	720,000	50,000
減価償却費	494,000	494,000	0
通信運搬費	1,400,000	1,400,000	0
消耗品費	63,000	33,000	30,000
「鳳陽」刊行費	1,710,000	1,590,000	120,000
同窓会事業費	2,340,000	640,000	1,700,000
光熱水料費	221,000	221,000	0
② 管理費	4,907,000	5,437,000	△ 530,000
給料手当	1,426,000	1,426,000	0
福利厚生費	218,000	218,000	0
会議費	140,000	140,000	0
旅費交通費	600,000	740,000	△ 140,000
通信運搬費	440,000	440,000	0
減価償却費	211,000	211,000	0
消耗品費	57,000	77,000	△ 20,000
消耗品什器備品費	80,000	80,000	0
修繕費	40,000	40,000	0
光熱水料費	95,000	95,000	0
賃借料	640,000	800,000	△ 160,000
租税公課	510,000	720,000	△ 210,000
雑費	450,000	450,000	0
経常費用合計	21,844,000	20,474,000	1,370,000
当期経常増減額	△ 5,684,000	△ 1,584,000	△ 4,100,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(1) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,684,000	△ 1,584,000	△ 4,100,000
一般正味財産期首残高	41,746,488	43,330,488	△ 1,584,000
一般正味財産期末残高	36,062,488	41,746,488	△ 5,684,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	△ 4,600,000	△ 4,600,000	0
指定正味財産期首残高	149,400,000	154,000,000	△ 4,600,000
指定正味財産期末残高	144,800,000	149,400,000	△ 4,600,000
III 正味財産期末残高	180,862,488	191,146,488	△ 10,284,000

注) 上記収支予算(案)は、平成20年会計基準の損益ベースで作成